

3類型	観光資源	通巻番号	5-29-025
地域資源名	世界遺産「法隆寺地域の仏教建造物 (法隆寺・法起寺)」	認定日	平成30年2月9日
地域	奈良県斑鳩町	所管省庁	経済産業省、国土交通省

**事業名：世界遺産のまち斑鳩町に滞在する
「おとなの修学旅行 Educational Travel」の開発・提供**

会社名：斑鳩産業株式会社(7150001006891) 所在地：奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺2-2-35
 連絡先：TEL：0745-70-1688 H P：http://ikaruga-m.com/
 FAX：0745-70-1689

事業概要(地域産業資源の活用)

地域資源である「法隆寺地域の仏教建造物」が、世界文化遺産認定25周年を迎えるほか、法隆寺建立に関わった聖徳太子の没後1400年を迎えることなどを機に世界遺産のまち斑鳩町に滞在できる「おとなの修学旅行」で訴求する。「歩く・学ぶ・癒す・食べる・泊まる」をテーマに自己再発見や知的欲求を満たす体験メニューを揃えることで、歴史好きの中高年や学生のみならず、今まで訴求できなかった女性客や訪日外国人などを取り込み、日帰り中心であった観光から滞在型の観光地を目指す。



【地域産業資源
世界遺産・法隆寺】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性
近年、旅は物見遊山型から体験型に移行し、「学び」や「癒し」、「パワースポット巡り」、歴史や地域文化を深く探る「世界遺産巡り」や「日本遺産巡り」などが人気となっている。また訪日外国人リピーターや目の肥えた国内旅行ファンなどは、「着地型観光」と呼ぶ「物語・らしさ・本物」を感じる旅を好み、本役務もこれら訴求力も有することから市場性はあると見込まれる。



【おとなの修学旅行
体験シーン】

◆需要の開拓の方針
協力者である㈱JTBの助言を得ながら、国内、海外からの個人客を中心に企業研修やCSR活動などもターゲットとし、福利厚生代理店ルートでの新たな需要の開拓を行う。

◆役務の特性
「学び」という旅行ニーズや、研修、インバウンドを販売ターゲットとすることを踏まえ、その需要に応えるため「おとなの修学旅行」といったリピートと滞在の魅力が特性となっている。その点において、本事業の役務は、他の競合役務、類似サービスと比べても競争力がある。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

通年に亘り安定的な集客を図るため大手旅行会社を協力者とする一方で、文化財や町並み保存の観点から応援宣言をしている斑鳩町や関係各所からも指導を仰ぎ、協力を得ながら連携体制を構築している。また質の高い観光コンテンツを継続的に開発できるよう斑鳩町商工会や小売店、飲食店ほか各産業団体とも連携し地域を挙げてブランド化に取り組む。